

県内における建物火災の発生状況(平成21年)

建物火災のうち、54%が住宅火災
建物火災の出火原因の上位は、コンロ・ストーブ・たばこ
火災による死者の52%が65歳以上の高齢者
死者の発生した経過で62%が逃げ遅れ
(放火自殺を除く)



「住宅用火災警報器設置支援事業」を実施します

村では、要援護世帯に対し住宅用火災警報器の支給及び取付けについて支援事業を実施します。

対象となる方

平成22年9月30日現在、村に住所があり、平成22年度の住民税が非課税世帯で、次のいずれかに該当する方(在宅する場合に限りです)

- ・75歳以上の方のみで構成されている世帯
- ・重度障がい者のいる世帯

(身体障害者手帳1・2級、療育手帳A、精神障害者保健福祉手帳Aを所持している方がいる世帯)

- ・特別障害者手当、児童扶養手当、特別児童扶養手当のいずれかを受給している方がいる世帯等

支援の内容

1世帯につき、1個の住宅用火災警報器と取り付けを現物支給します。

その他

平成23年1月末までに、対象となる方へ申請等についてご案内します。

問い合わせ先
役場総務課 総務班
TEL 64 - 1476

悪質な訪問販売等に注意してください

県内でも、住宅用火災警報器の悪質訪問販売等の事例が報告されています。
悪質な訪問販売等には、注意してください。

悪質訪問販売のよくある手口

「もう義務化されています」と嘘をついてあおる
「消防署(または市町村役所)から来ました」と嘘をついてだます
強引に部屋に押し入って、点検のふりをして売りつける等

県内で発生した悪質訪問販売等の事例

「消防団からの委託を受け、住宅用火災警報器の訪問販売を行っている」と言って売り込みに来た。訪問宅が消防団員宅であり「消防団では、そのような委託はしていない」と言うと、「そうですか」と立ち去った。

NTTの別会社を名乗る者が、電話で「法が変わり、住宅の階段及び寝室に住宅用火災警報器が必要」と説明の後に、「住宅を見せてくれ 後日、取り付けに伺う 6個必要で8万円かかる」と売り込んだが、いずれも拒否した。

住宅用火災警報器は、ホームセンター等で容易に購入できます。消防署では販売していません。

もし、不適正な訪問販売で購入、契約してしまったら…

住宅用火災警報器の訪問販売は、「特定商取引に関する法律」に基づくクーリングオフ制度の対象で、契約後、一定の期間は契約の解除が認められています。
(住宅用火災警報器の場合、8日間)

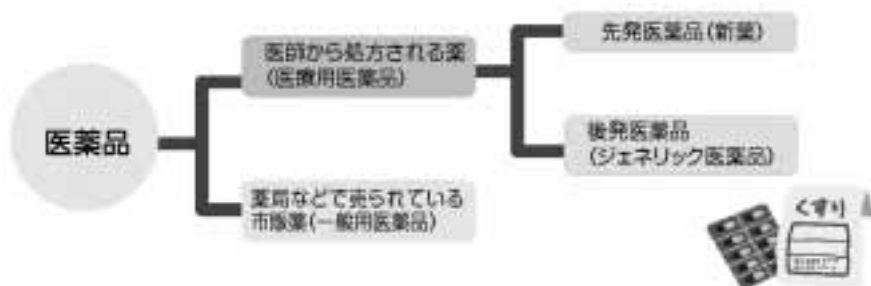
「後期高齢者医療制度」のお知らせ

Vol.7 後発医薬品を利用しましょう

こうはつ いやくひん

「後発医薬品」とは...

「後発医薬品」とは、先発医薬品（最初に作られた薬）の特許期間の終了後に、先発医薬品と同じ成分を使って製造されるもので、効き目や安全性は確認されています。後発医薬品は、先発医薬品に比べて低価格で、薬代の負担を減らすとともに、医療費節約で医療保険制度の安定にもつながります。



後発医薬品を利用するには...

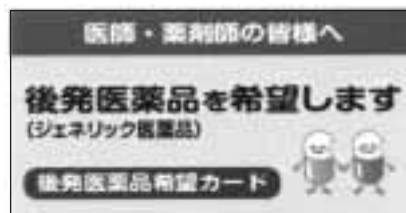
処方箋にある「後発医薬品への変更不可」の欄に、医師からのサインがなければ後発医薬品への変更が可能なので、薬剤師に相談してみましょう。

また、病院内で薬をもらう院内薬局の場合は、医師に後発医薬品への変更が可能か相談してみましょう。

「後発医薬品希望カード」を活用しましょう

右の「後発医薬品希望カード」を医師や薬剤師に見せれば、後発医薬品に変更の意思があることが簡単に伝わります。

右のカードは、役場受付窓口にも用意しています。



後発医薬品を利用した場合どのくらい安くなるの？

後発医薬品が安価とはいえ、同じ有効成分の後発医薬品を複数の製薬会社が製造していますので、その製造会社ごとに値段も違います。

右の図は、ある先発医薬品と2社の後発医薬品を比較した結果です。一つの薬を後発医薬品に変えるだけでこれだけの差が出るので、数種の薬を併用しているほど、薬代の負担が減らせるはずです。

医療費抑制のためにも、後発医薬品の利用にご協力をお願いします。

先発医薬品と後発医薬品の薬代の比較(例)

先発医薬品 A (5mg)
28日分 (1日2錠) 1,092円
1年間では 13,104円



これだけの差があります

後発医薬品 B (5mg)
28日分 (1日2錠) 588円
1年間では 7,056円

後発医薬品 C (5mg)
28日分 (1日2錠) 504円
1年間では 6,048円